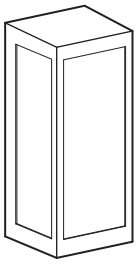
保管用



ブラケット
取扱説明書

PJ－20型

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・2

各部のなまえとはたらき ・・・・・・・・・・3
・各部のなまえ
・調整ツマミのはたらき
・センサの検知範囲

使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
・センサによる点灯
・人がいないときも点灯したままにする

調整ツマミを設定する ・・・・・・・・・・・・5
－お出迎えモードで使う場合

調整ツマミを設定する ・・・・・・・・・・・・6
－ＯＮ/ＯＦＦモードで使う場合

ランプを交換する・・・・・・・・・・・・・・・・7

お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・7

保証とアフターサービス ・・・・・・・・・・7

仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

故障かな？と思ったら ・・・・・・・・・・・・8

お願い 使用の前に検知範囲、点灯保持時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。

このたびは、照明器具をお買い上げありがとうございます。
■ご使用の前によくお読みのうえ､正しくお使いください｡そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。

工事店様へ この説明書は必ずお客様にお渡しください。

この紙は再生紙を使用しています。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

■ 異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。

■ 器具を改造したり部品交換をしない

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

■ アルカリ系洗剤は使用しない

強度低下による破損のおそれがあります。

⚠ 注意

■ 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■ 温度の高くなるものを置かない

器具の近くに温度の高くなるものを置かないでください。火災の原因となることがあります。

■ 器具の取り外しは工事店、電器店に依頼する

一般の人の取り外しは法律で禁止されています。

■ 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

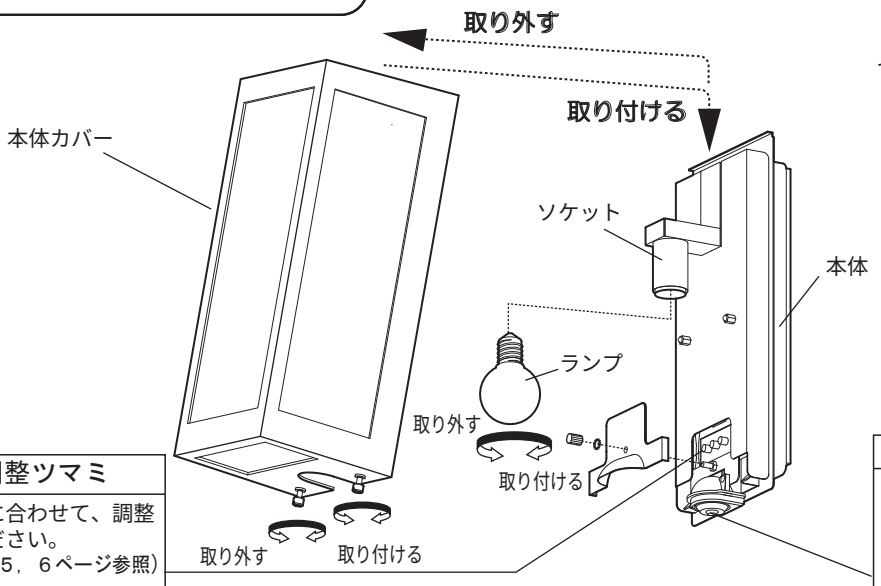
やけどの原因となることがあります。

■ ランプ交換・お手入れの際は、壁スイッチをオフにする

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

各部のなまえとはたらき

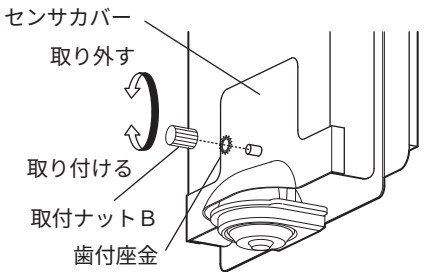
各部のなまえ



調整ツマミ

使い方に合わせて、調整してください。
（☞ 5，6ページ参照）

センサカバーの取り付け・取り外し方



取付ナットBでセンサカバーの取り付け取り外しを行ってください。

検知部

- 周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
- 全方向に約２０度動きます。
- 連続点灯中は赤く点灯します。

調整ツマミのはたらき

●点灯保持時間ツマミ

人がいなくなった後、どれくらい点灯させておくかを調整します。
・約５秒、約３０秒、約１分、約２分、約３分の５段階に調整できます。

●明るさセンサツマミ

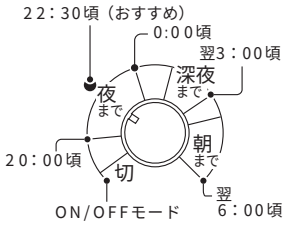
周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ＯＮ／ＯＦＦモード時）
} を調整します。
・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●お出迎え時間ツマミ

お出迎えモード（☞4，5ページ参照）で使用時、
お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
・２０時頃から翌朝６時頃まで調整できます。（右図参照）
ON/OFFモード（ ☞4，6ページ参照）で使用する場合は「切」にします。

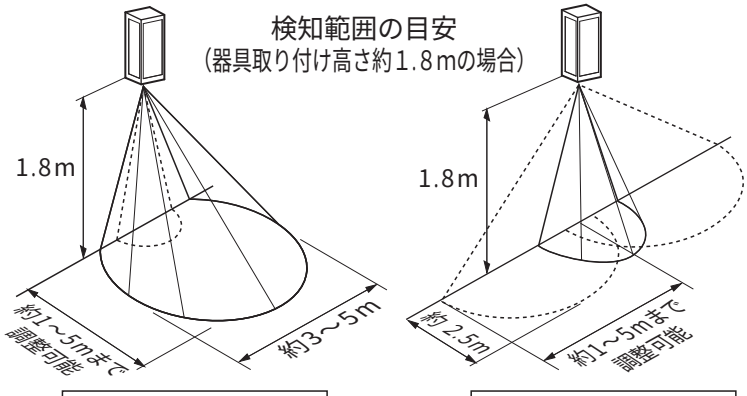
（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

「お出迎え時間」ツマミの終了時刻の目安（注）



センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取り付け高さ１.８m（標準）～３mの間では、検知範囲は変わりません。



前後に動かした場合　　左右に動かした場合

ご注意

- この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
- 検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

UZ227_200702A

使いかた

センサによる点灯

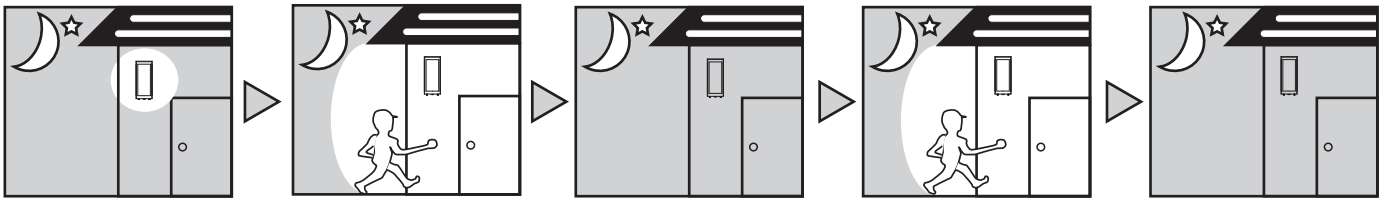
●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。

●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
センサによる点灯動作は、「お出迎えモード」、「ＯＮ/ＯＦＦモード」２種類のいずれかから選べます。

お出迎えモード　の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ ５ページ

暗くなると自動的にほんのり点灯（お出迎え点灯）　→　人が近づくと点灯



昼間、明るいときは消灯。周囲が暗くなると自動的にほんのり点灯（約20%の明るさで点灯）。

人が近づくと、100%の明るさで点灯。人がいなくなってしばらくすると、ほんのり点灯に戻ります。

設定時刻になると、自動的に消灯。

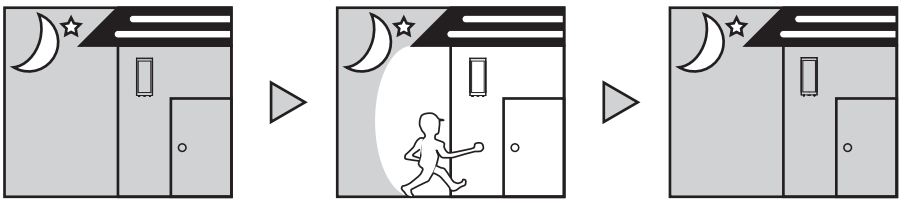
その後は、人が近づくと100%の明るさで点灯。

人がいなくなってしばらくすると、消灯。

ＯＮ/ＯＦＦモード　の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ ６ページ

人が近づくと点灯



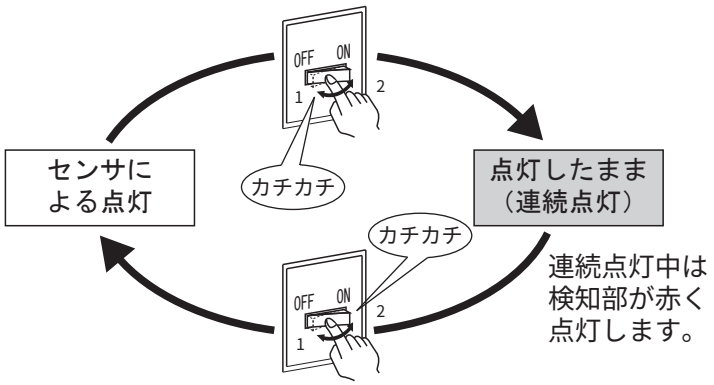
昼間、明るいときは消灯。周囲が暗くなっても、人がいないときは消灯。

人が近づくと、100%の明るさで点灯。

人がいなくなってしばらくすると、消灯。

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

●切り替えかた
壁スイッチがＯＮの状態から
素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする



●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがＯＮの状態から
素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

メモ

●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。

●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。
再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。

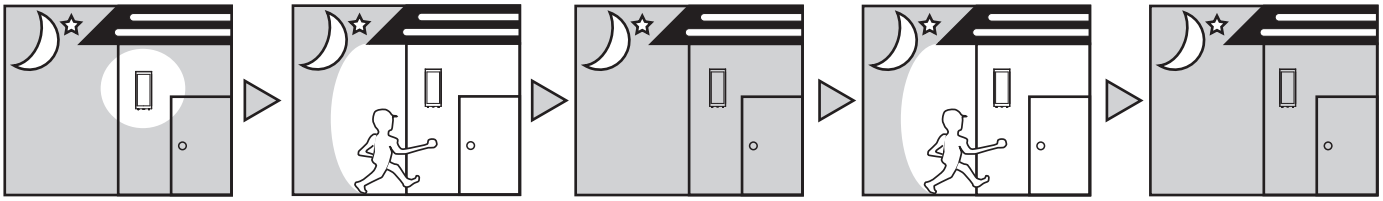
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。

●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。

調整ツマミを設定する　お出迎えモードで使う場合

お出迎えモード　の動作説明

暗くなると自動的にほんのり点灯（お出迎え点灯）　→　人が近づくと点灯



昼間、明るいときは消灯。周囲が暗くなると自動的にほんのり点灯（約20%の明るさで点灯）。

人が近づくと、100%の明るさで点灯。人がいなくなってしばらくすると、ほんのり点灯に戻ります。

設定時刻になると、自動的に消灯。

その後は、人が近づくと100%の明るさで点灯。

人がいなくなってしばらくすると、消灯。

調整ツマミの設定方法

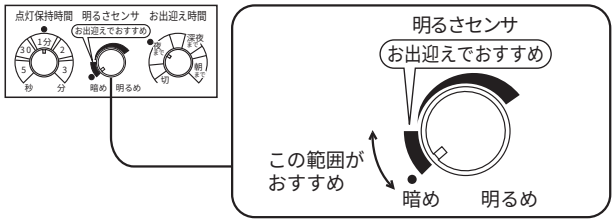
以下の手順で設定してからご使用ください

1　壁スイッチをＯＦＦにする

2　本体カバーとセンサカバーを取り外す

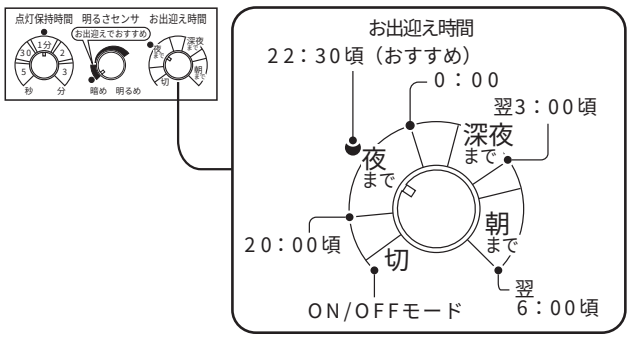
☞ 3ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3　「明るさセンサ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるか　を設定する



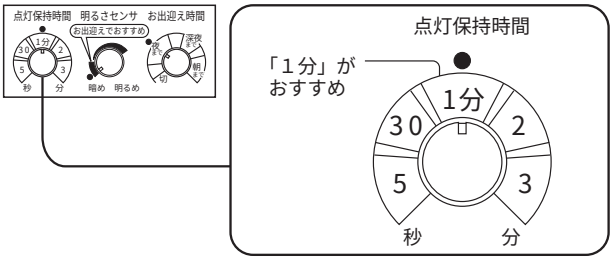
●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。

4　「お出迎え時間」ツマミで お出迎え点灯の終了時刻　を設定する



●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

5　「点灯保持時間」ツマミで 人がいなくなった後、どれくらい点灯させておくか　を設定する



6　センサカバーと本体カバーを取り付ける

☞ 3ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

7　壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

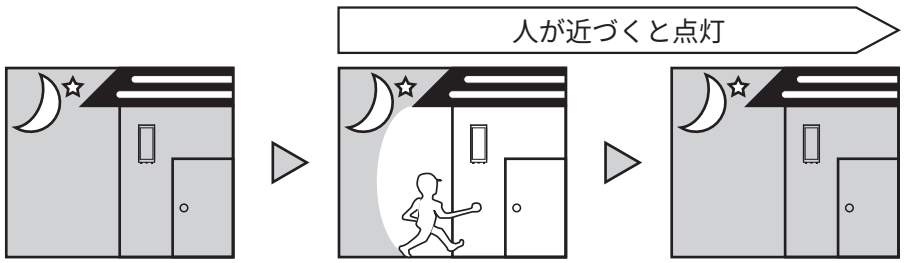
ご注意

●壁スイッチをＯＮした初日は、手順４で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。壁スイッチをＯＦＦにすると、再びＯＮにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

調整ツマミを設定する　ON/OFFモードで使う場合

ＯＮ/ＯＦＦモード　の動作説明



昼間、明るいときは消灯。
周囲が暗くなっても、人がいないときは消灯。

人が近づくと、100%の明るさで点灯。

人がいなくなってしばらくすると、消灯。

調整ツマミの設定方法

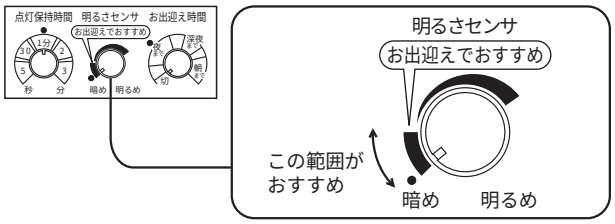
以下の手順で設定してからご使用ください

1　壁スイッチをＯＦＦにする

2　本体カバーとセンサカバーを取り外す

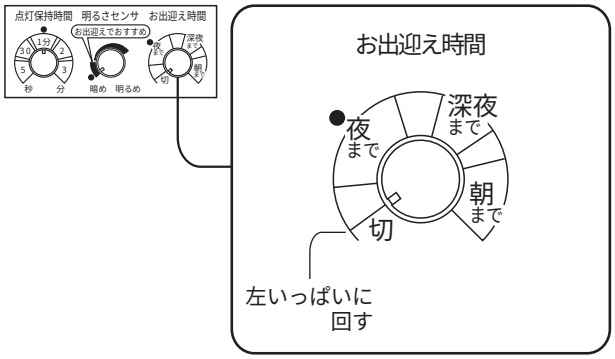
☞ 3ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3　「明るさセンサ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか　を設定する

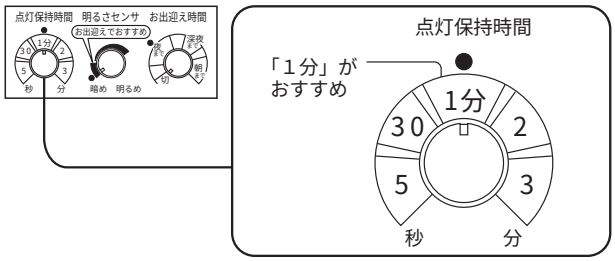


●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから人が近づくと点灯するようになります。
●右いっぱいに回すと、明るさに関係なく人が近づくと点灯するようになります。

4　「お出迎え時間」ツマミを「切」に設定する



5　「点灯保持時間」ツマミで 人がいなくなった後、どれくらい点灯させておくか　を設定する



6　センサカバーと本体カバーを取り付ける

☞ 3ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

7　壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

ランプを交換する

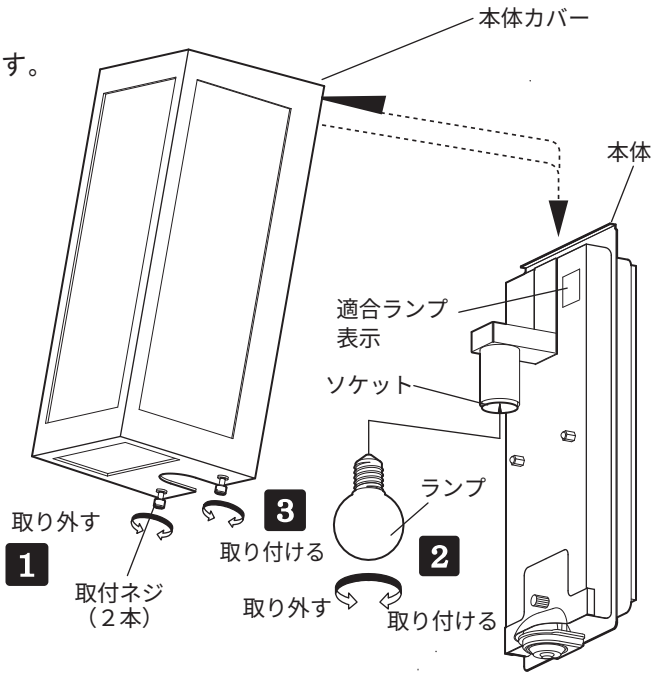
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ナショナル製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。

1 取付ネジ（2本）をゆるめ
本体カバーを取り外す

2 ランプを交換する

3 取付ネジ（2本）で
本体カバーを取り付ける
●本体カバーを本体に合わせる。
●取付ネジ（2本）を締め付ける。



⚠注意

取り付けが不完全な場合、浸水による感電及び落下による
けがの原因となることがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

・明るく安全に使用していただくため、定期的（６カ月に１度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・検知部（☞３ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（６カ月に１度程度）にやわらかい布で清掃してください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色･破損･劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	消費電力	付属ランプ
ＡＣ１００Ｖ	34W (待機時0.2W)	40形Φ50ボール電球（クリア・１１０Ｖ用・Ｅ17）

UZ227_200702A

故障かな？と思ったら

（下記の点検をお願いします）

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	点灯状態が連続点灯である	壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	４ページ
	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている		
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約４０秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	３ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	７ページ
	明るさセンサツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	明るさセンサツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	３ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	３ページ
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	３ページ
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	７ページ
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	３ページ

お出迎えモードで使用している場合

お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	３ページ
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約４時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ＯＮで使用ください）	５ページ
周囲が暗くなっても、お出迎え点灯しない	明るさセンサツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	明るさセンサツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	３ページ
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	５ページ
周囲が明るいのに、お出迎え点灯する	明るさセンサツマミが「明るめ」になっている	明るさセンサツマミを「暗め」方向に回して調整する。	３ページ
	器具の設置場所が昼間でも暗い	センサの性能上、お出迎えモードでは正しく動作しません。お出迎え時間ツマミを「切」にして、ＯＮ/ＯＦＦモードでご使用ください。	６ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	お出迎え点灯中である	お出迎え点灯中は、人がいなくても点灯したままです。	４ページ

●処置した後に正常に戻らない場合は、一度電源を切り約10秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店にご相談ください。

取説コード
UZ227

200702A_1009